

# モグリンニュース

第7号(2005年11月)

## <八区覧会行事めじろおし！>

10月の終わりから、広島市八区覧会行事が目白押しです。みなさんにはたいへんお世話になり、ありがとうございます。大忙しのためモグリンニュースも、1回とんでしまってすいません。今まで、「木ノ宗山古代中世にタイムスリップ」、「ひろしまの歴史を学ぼうイン東区」、「二葉山日本最大シリブカガシの森自然観察会」などの事業があり、いろいろとご協力をいただきありがとうございました。木ノ宗山と二葉山にのぼっていただきました。どちらも天気の良い秋晴れの日でしたね。仕事ではありましたが、気持ちのよい1日を過ごすことができました。

みなさんのご活躍の写真です。

## <木ノ宗山 古代中世にタイムスリップ>10月30日(日)



途中の広場でこんちゅう館の技師の金本さんより木ノ宗山に生息する虫の解説もききました。とても興味深い話でしたね。

木ノ宗山は東区から安佐北区にまたがった山です。この山からは弥生時代の青銅器(銅鐸・銅剣・銅か)が出土し、山頂には中世の山城があります。山頂の山城まではかなり険しいハイキング道でした。



出土した銅鐸などのレプリカです。約 100 年ぶりの里帰りです。

<ひろしまの歴史を学ぼう！イン東区> 10月31日～11月28日（5回シリーズ）



ひろしまの歴史を、考古学や美術の視点から学んで行く講座です。5回シリーズでいろいろな先生にお話をさせていただきます。みなさんにも、お聞きいただいているようでありがとうございます。お話の内容はいかがですか？

<二葉山西日本最大シリブカガシの森自然観察会> 11月19日



緑のボランティアさんの案内で、二葉山のシリブカガシ林を観察しました。樹木名板をつ



けながらゆっくりゆっくり登っていきました。

山頂では、文化財課による、火起こし体験

や石器体験、ドングリクッキーづくり、緑のボランティアさんによるドングリクラフトなども行われたいへんにぎやかな1日でした。皆さんも受付の仕事から始まり大活躍でしたね。ご苦労様でした。

12月3日（土）には「発見！牛田山」もあります。担当の方よろしくお願ひします。

## 予告<広島城跡青空ミュージアム>

12月17日(土)に現在発掘中の広島城跡法務総合庁舎地点(中区八丁堀・裁判所の東側)で、調査の途中成果を公開する「青空ミュージアム」を開催し、普段はなかなか見ることのできない調査現場を公開します。夏に「広島城発見隊」の発掘調査体験に参加された方も、その後どのようなになっているかをぜひ確認してみてください。12月



17日(土)の午前10:00~12:00および午後1:00~3:00です。10:00、11:00、1:00、2:00に職員が解説を行います。解説の時間は決まっていますが、何時に来ていただいてもかまいません。

### ・ 古代生活研修会

年度当初は12月の第3土曜日に行う予定でしたが、広島城跡の現地説明会が予定されましたので、12月23日(金)に行いたいと思います。寒い季節なので火を使って、ガラス勾玉作りをしましょう。「ガラスの中には魔物がいる・・・」というのは、ガラス細作家の言葉らしいですが、正直ガラスはむずかしいです。楽しみにしてください。参加可能な方は、またご連絡ください。

### ・ 中国新聞はご覧になりましたか？

中国新聞の土曜日の朝刊に文化財課の職員が、広島城の発掘調査成果を「歴史回廊」というコーナーで連載しています。1月7日まで掲載される予定で、今までの記事を送りますのでよろしければごらんください。稲坂・小林原稿は、12月10日、17日に掲載の予定です。こちらも、見てくださいね。

**連絡先** 小林・稲坂・田原 まで

082-568-6511 FAX 082-568-6513

小林 [n-kobaya@mogurin.or.jp](mailto:n-kobaya@mogurin.or.jp) 稲坂 [ina@mogurin.or.jp](mailto:ina@mogurin.or.jp) 田原 [tahara@mogurin.or.jp](mailto:tahara@mogurin.or.jp)

文化財課ホームページ <http://www.mogurin.or.jp>